

きんぎょが にげた

作／五味太郎(福音館書店刊)
演出プラン／早川百合子
脚色・演出／柴崎喜彦
美術／若林由美子
音楽／吉川安志
照明／阿部千賀子



五味太郎のカラーフルでみんなの大好きな「きんぎょがにげた」が人形劇になりました！
ぴちぴちぴちぴちとにげるきんぎょ。赤ちゃんたちと一緒にきんぎょ探しの冒険にスタート！
さいごにはきつとなつかしくてたいせつな思いが待っています。

さがすことのたのしさ 早川百合子

「きんぎょがにげた!どこへにげた?」きんぎょがいろんな所にかくれんぼ。これがとってもまぎらわしい。だけど、言葉が話せない赤ちゃんだってわかっちゃう。指さして、目まぐるかにして、きゃっきゃと笑う声がきこえてきます。もちろん探すのはおかあさんといっしょ。おやこで「きんぎょさがし」です。

きれいで、わかりやすい色彩の原作。主役のきんぎょが舞台をぴちぴち動き回る姿を想像したら一人でニヤリ。きんぎょ鉢からにげたきんぎょは、カーテンの模様にかくれたり、花の中にかくれたりこどもたちの大好きなさがしもの、きつと楽しいことでしょう。

ブクの0.1.2歳児のための人形劇は、神沢利子さん原作「あら どこだ」につき2作目となります。「あら どこだ」は、詩集が原作で、豊かな言葉と音楽で織りなす人形劇でした。今回の舞台は二人の役者によるオノマトペ(擬音語)とマイム、最小限のことばと音楽で表現します。音楽は前作同様吉川安志、美術は独特の世界観をもつ若林由美子と組みます。

さがすことの楽しさからお芝居の終わりはほのぼのとした『もう、さびしくないね』をお届けします。



公演概要

小会場用作品 (ホール不可) 「きんぎょがにげた」

●上演時間 30分 (上演20分、ふれあいコーナー10分)

●編成 キャスト2名 ●運搬 ワゴン1台

●諸経費 (上演料 + 交通費 + 車両経費 + 宿泊費) + 宣伝材料